

## 地域ごとのまちづくり計画対話シート

作成日：令和3年（2021年）10月14日

作成者：（課名）市民協働推進課

（氏名）鈴木 達也

## 1 基本情報

項目	入力欄
まちづくり協議会名	宝塚市山本山手地区まちづくり協議会
地域ごとのまちづくり計画	【基本目標】 4.事故がなく、車の渋滞で困ることがないまち
	【具体的な取り組み】 ..... 2.道路の安全対策 1 市道3259号(けやき坂通)の凍結防止策の実施 2 市道3259号の交通事故撲滅対策 3 市道3259号の改善についての協議
取組内容の関係課	道路管理課 防犯交通安全課

## 2 対話の状況

<p>(1) 実施概要</p> <p>ア 日時： 令和3年（2021年）10月14日 13：15～15：45</p> <p>イ 場所： 山本山手Cokoセンター</p> <p>ウ 出席者： 以下のとおり</p> <p>＜まちづくり協議会＞ 宝塚市山本山手地区まちづくり協議会 ●氏、●氏、●氏、●氏、●氏、●氏、●氏、●氏</p> <p>＜関係課＞ 道路管理課 豊田係長、石川職員 防犯交通安全課 橋詰係長</p> <p>＜協働の取組推進担当次長＞ 政処室長</p> <p>＜市民協働推進課＞ 新城課長、岡田係長、鈴木職員</p>
<p>(2) 確認できたこと</p> <p>（市道3259号の危険個所について、上記出席者で現地の確認を行った後、対話を実施した。）</p> <p>ア 宝塚山手台西4丁目バス停ロータリーの南側の交差点（別添地図①参照）については、対向車同士の衝突を減らすため、長尾山トンネルに向かう道が分かるような案内看板・標識などを設置できるよう、道路管理課において進めていくこととなった。</p> <p>イ 上記ア以外の危険個所について、改めてまちづくり協議会で「場所」と「どういったことが危険なのか」といったことを具体的に書面と地図にまとめ、市に情報提供することとなった。その情報提供を受けた後、市はどのような対策ができるかということを検討し、次回の対話でその対策内容について話し合うこととなった。</p> <p>ウ 地域内の事故情報について、市は情報を持っておらず、警察からの情報提供についても得にくいという現状がある。事故情報については、まちづくり協議会で安全対策を行うために必要であるため、警察から事故情報をどのように提供を受けるかということについて、まちづくり協議会と市で改めて次回の対話で意見交換することとなった。</p> <p>エ すぐにでも進めることができる安全対策として、横断旗の設置については、山手台小学校PTAと防犯交通安全課が連携しながら進めていくこととなった。</p> <p>オ 次回の協議日程は、上記イの情報提供を市が受けてから、改めて設定することとなった。</p>

# 別添地図①



「宝塚山手台西4丁目バス停ロータリーの南側の交差点」